

令和元年度 第22回益田市子ども・子育て会議議事録

日 時：令和2年2月10日（水）午前9時30分～10時40分

場 所：益田市保健センター 3階 大ホール

出席者：

（委 員） 田中文仁会長、石橋副会長、山下委員、湓田委員、大石委員、  
中村委員、高島委員

（事務局） 福祉環境部	齋藤推進監
子ども福祉課	又賀課長、石田課長補佐、水津課長補佐、 都野守主任主事
子ども家庭支援課	山崎係長
子育て支援センター	齋藤所長、内田所長補佐
学校教育課	田原課長
社会教育課	豊田主任主事
福祉環境部美都分室	中島室長
（オブザーバー） 株式会社ぎょうせい中国支社	池田専門員

<次第>

1. 開会

2. 挨拶

3. 委員紹介

4. 議事

（1）会長の専任について

（2）第2期益田市子ども・子育て支援事業計画（案）について

①パブリックコメント実施結果について

【資料1】

②関連機関等からの意見による修正内容等について

【資料2、資料2-1】

5. 報告事項

（1）保育所等の状況について

【資料3、資料3-1】

（2）放課後児童クラブの状況等について

【資料4】

（3）益田版放課後子ども総合プラン第2期アクションプランについて

6. その他

（1）次回の会議開催について

■開会

○水津課長補佐

皆様おはようございます。本日はご多用の中、会議にご出席いただきまして、ありがとうございます。本日の進行をさせていただきます、子ども福祉課の水津と申します。よろしくお願いたします。それでは、本日の会議ですが、11時30分を終了予定時刻としておりますので、よろしくおねがいします。まず会議に入る前に、本日の資料を確認させていただきます。本日の次第と益田市子ども・子育て会議の委員名簿、第2期益田市 子ども子育て支援事業計画、き1、2、2-1、3、3-1、4となっております。もしなければ事務局へ申し出ただけたらと思います。

それでは、開会にあたり、益田市健康子育て推進監 齋藤よりご挨拶を申し上げます。

## ■挨拶

### ○齋藤推進監

皆様改めましておはようございます。第22回子ども・子育て会議にご出席いただきまして、ありがとうございます。また平素より、教育、福祉行政に対してご協力いただきましてこの場をお借りしてお礼を申し上げます。連日のコロナウイルスのニュースで不安が募るところですが、皆様にはこういった時期に感染症対策にご配慮いただいていることと思っております。やはり日頃からの元気な身体づくり、うがい手洗い、咳エチケットという対策をしっかりといただければと思いますのでよろしくお祈いします。それでは委員の皆様には12月末に任期満了ということで改選となりました。年度の区切りに合わせた改選時期にということで、皆様には委嘱状をお渡ししておりますが、3月末までということでお願いさせていただいているところでございます。今回の改選で、幼稚園連合会様の方は永見先生から中村先生に交代となっております。よろしくお祈いします。またその他の委員様については引き続きご協力をいただくということでよろしくお祈いします。本日の議事につきましては、レジメにありますように、第2期子ども・子育て支援事業計画に係りますパブリックコメントの実施結果、またその他の関係機関様からご意見をいただいておりますので、その修正内容等についてご説明をさせていただきます。本日は最終確認の場ということになりますので、ご意見をたくさんいただければと思います。そして報告事項といたしましては、保育所や放課後児童クラブの入所等に関する最近の状況や益田版放課後子ども総合プラン第2期アクションプランについて用意させていただいているところでございます。吉田小学校区のトマト児童クラブの方も施設の完成に向けて順調に進んでいるところでございます。今後は中身の方を進めていくということで、よいスタートが切れるように関係者の皆様ともに連携をして最終の準備をしまいたいと考えております。それでは本日の会議も有意義なものになりますように皆様のご協力をいただきましてよろしくお祈いいたします。

## ■委員紹介

### ○水津課長補佐

ありがとうございました。続きまして、会議次第の3番目、委員紹介に移ります。今回、議員改選後の初めての会議となります。新たに委員になられた方もおられますので、改めて自己紹介をお願いできたらと思います。それでは、山下委員様から順番に所属とお名前をお願いします。

- ・山下委員、中村委員、田中委員、石橋委員、大石委員、益田委員、高島委員の自己紹介

ありがとうございました。皆様の他に本日欠席となっておりますが、島内委員、山本委員、佐伯委員、田中健委員もおられますので、ご報告いたします。本日の会議におきまして、アドバイザーとして株式会社ぎょうせいの主任研究員の池田様にもご出席いただいております。どうぞよろしくお祈いいたします。

## ■議事(1)会長の選任について

### ○水津課長補佐

そうしますと、会議次第の4番目の議事に移らせていただきます。本来であれば、議事の進行は、会議規則 第5条第1項の規定により、会長が議長となりますが、今回は委員改選後、初めての会議となりますので、議事の(1)番目、『会長の選任について』までを、事務局で進めさせていただきます。会長につきましては、会議規則 第4条第1項の規定により、委員の互選により会長を定めることとなっておりますが、よろしければ事務局から(案)を出させていただこうと思いますが、皆様よろしいでしょうか。ありがとうございます。

—委員一同承認—

■水津課長補佐

ありがとうございます。それでは、会長には前回に引き続き、益田市保育研究会会長の田中文仁様にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

—委員一同承認—

○水津課長補佐

ありがとうございます。ありがとうございます。承認をいただきましたので、田中委員様、会長席に移動していただき、一言お願いいたします。

○田中会長

ただいまご指名いただきまして、皆様からご承認いただきました。今回は3月31日までという任期になっておりますが、最後まで皆様のお力添えをいただきながら、精一杯務めさせていただこうと思っておりますので、どうぞよろしくをお願いいたします。

○水津課長補佐

次に、会議規則第4条第3項に、会長に事故があるときは、会長があらかじめ指名する委員がその職を代理する、という規定がございます。会議規則に副会長という職はありませんが、この職の代理をするものを副会長として、会長に指名していただきたいと思っております。田中会長いかがでしょうか

○田中会長

会長指名ということで、前回に引き続きまして、石橋委員にお願いしたいと思っております。いかがでしょうか。

—委員一同承認—

○水津課長補佐

只今、会長から副会長として石橋委員をご指名いただきましたが、石橋委員様、よろしいでしょうか。

○石橋副会長

はい。

○水津課長補佐

それでは、石橋委員様 副会長席に移動していただき、一言お願いいたします。

○石橋副会長

引き続き、副会長としてしっかり会長補佐をしていきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

○水津課長補佐

ありがとうございます。それでは、以降の議事につきましては、会長に議長をお願いします。田中会長お願いします。

○田中会長

それでは、本日第2期の支援事業計画の最終確認の場ということで、とても大切な会議になると思っておりますので、皆様の忌憚のない意見をたくさんいただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくをお願いいたします。では、早速議事に進みたいと思っております。

■議事(2)第2期益田市子ども・子育て支援事業計画(案)について

①パブリックコメントの実施結果について

○田中会長

これにつきまして、担当課の方からご説明をいただきたいと思います。よろしく申し上げます。

○石田課長補佐

おはようございます。子ども福祉課の石田です。私の方から①パブリックコメントの実施結果について、ご報告させていただきます。資料1をご覧いただけたらと思います。パブリックコメントの実施につきましては、令和2年1月6日（月）から1月28日（火）まで実施をしたところですが、募集の方法といたしましては、資料1に記載してありますように、輸送、ファックス、電子メールでの募集となっております。素案公表場所につきましても、市役所、美都・匹見総合支所、各地区公民館、また市のホームページなど資料1に記載している場所で募集をしたところとなります。意見の件数としましては、1件、郵送で匿名ではありますがご意見をいただいております。そちらの内容につきまして、いただいた意見の概要と意見に対する市の考え方を記載させていただきます。まず、提出していただいた意見の概要につきましては、記載しているところではありますが、具体的には事業計画には直接関係のないところではありますが、保育所の施設整備を毎年実施することについて、市としてももう少し考えた方がいいのではないかという意見をいただいているところがございます。意見に対する市の考え方としまして、書かせていただいております。この中で第2期益田市子ども・子育て支援事業計画（案）では、老朽化した保育所、幼稚園や認定こども園に移行を考えている保育所、幼稚園につきましては、保育所等の安全性の確保や保育所等の担う役割を勘案しながら計画的に支援をさせていただきたいというところで、今後の児童数の見通しや財政状況から内容の見直しをする余地はあると回答させていただいております。今回の提出いただいた意見に基づく修正等につきましては、計画の内容に対する修正は実施しないとしております。今回のパブリックコメントに対する市の考え方については、資料1に記載した通りとなっておりますが、これはあくまで第2期益田市子ども・子育て支援事業計画に記載することを念頭としたものとして書かせていただいております。今後の実際の施設整備におきましては、資料1に記載がありますように児童数の見通しや財政状況を踏まえながら、総合的な観点から検討した計画を図れればと思います。パブリックコメントでいただいた意見につきましては、貴重な意見として担当課として受け止めまして、対応が必要だと認識しておりますので、補足をさせていただきたいと思います。最後に、このパブリックコメントの実施結果につきましては、市のホームページや公表場所に掲示をさせていただいておりますので、ご理解いただけたらと思います。私の方からパブリックコメントの実施結果についての報告は以上となります。

○田中会長

ありがとうございました。皆様これにつきましてなにかございましたらお願いしたいと思っております。益田の保育所、幼稚園、その他の施設につきましても老朽化がかなり進んでいる施設がございますので、社会情勢を踏まえながら難しい問題ですが、適切に対応していただけたらと思います。どうぞよろしくお願いたします。そのほかよろしいでしょうか。では2番目に移らせていただきます。これにつきましてご説明をお願いいたします。

## ■議事(2)第2期益田市子ども・子育て支援事業計画（案）について

### ②関連機関等からの意見による修正内容等について

○石田課長補佐

資料2の内容となります。これにつきましては、修正内容をパブリックコメント実施後に担当課、島根県等から指摘があった内容についてまとめた資料となっております。全部で17項目あります。今から簡単にその内容を1つずつ説明させていただこうと思います。この説明の前に、前回の第21回の子ども・子育て会議の方で委員の皆様からいただきましたご意見等につきまして、事務局案ではありますが、修正した内容を委員の皆様へ送付し、ご確認していただきたいとお願をしたかと思っております。それに関しましては、特に委員の皆様からご意見はありませんでしたので、この場を借りてご報告させていただきます。そうしましたら、資料2のページ番号1から説明をさせていただけたらと思います。

#### 【1 ページ目】

計画の印刷が最終的には白黒印刷となることから、白黒版のイラストを使用することといたします。

#### 【2 ページ目】

これまで本計画と特に関わりの深いゴールとしてSDGsの中から何点か選び、作成していましたが、SDGsの本来の考え方から、経済・環境・社会の3つの側面が循環しているイメージとすべきことから、子ども・子育て支援事業計画に掲げている事業において、3つの項目に該当すると考える目標を掲載し、具体的な事業等について記載させていただいています。また、家庭を中心として、地域・民間・各種団体があり、協働しながらそれらの活力を循環させて、目標達成に向けて取り組むことをイメージして作成いたしました。

#### 【5 ページ目】

新・放課後子ども総合プランにおいて、国で示された目標について、当初別途作成予定の益田版放課後子ども総合プラン第2期アクションプランに掲載を予定しておりましたが、事業計画に盛り込むべきと考えて記載させていただきました。

#### 【7・8 ページ目】

出生数と婚姻件数・婚姻率については、パーミルという単位を記載しております。パーミルという単位があまり馴染みのない単位であることから、1,000分の1を示す単位という内容をグラフの中に記載させていただきました。

#### 【20 ページ目】

変更前では、毎年実施している子ども・子育て支援事業計画の事業評価における課題や問題点からその内容を記載していたところですが、再度原課において記載内容を点検したところ支援の質の向上についても取り組む必要があるとのことから記載内容を変更いたしました。

#### 【31 ページ目】

幼児教育・保育の無償化の実施によりまして、認可外保育施設や幼稚園の預かり保育の利用者に係る施設等利用給付が創設されたことから、方針の改正に伴う記載を追加させていただきました。あわせて、基本方針において、幼稚園や保育所から認定こども園への移行に必要な支援や認定こども園の普及に係る基本的な考え方を記載する旨の通知がありますので、認定こども園に移行をするための施設整備についても追加をさせていただいております。

#### 【34 ページ目】

児童虐待への対策については、具体的な取組みに記載していますが、その取組を行うための職員のスキルアップ等についての記載がなかったことから追加いたしました。

#### 【36 ページ目】

施設・事業ごとの量の見込みと提供体制の確保について、島根県から指摘があった部分で、量の見込みと確保方策を記載していますが、その記載した内容の根拠となった調査について、きちんと明記したほうがよいと意見があったことから、この部分を追加いたしました。

#### 【43 ページ目】

放課後児童健全育成事業の量の見込みと確保方策について、低学年と高学年について記載していますが、高学年の2022年度以降について、マイナスとなっており、確保数が足りないことから待機児童が発生するのではないかという指摘が島根県からありました。実際の放課後児童クラブの運営においては、低学年と高学年と分けて定員を設定しているわけではありませんので、合計欄を設けてきちんと確保できる計画となっていることを明記いたしました。

#### 【44、45 ページ目】

「新・放課後子ども総合プラン」において、市町村行動計画に盛り込むべき内容について、当初別途作成予定の「益田版放課後子ども総合プラン第2期アクションプラン」に掲載を予定しておりましたが、「第1期益田市子ども・子育て支援事業計画」と同様に第2期の計画に盛り込むべきとの指針等がありましたので、こちらに内容を追加させていただきました。内容については、アからケの内、「カ 特別な配慮を必要とする児童への対応に関する方策」、「ク 各放課後児童クラブがその役割をさらに向上させていくための方策」、「ケ 放課後児童クラブの役割を果たす観点から、各放課後児童クラブにおける育成支援の内容について、利用者や地域住民への周知を推進させるための方策」の3つが「新・放課後子ども総合プラン」で新たに追加となりました。内容の詳細は省かせていただきますけれども各自ご確認いただけたらと思います。

#### 【62 ページ目】

基本施策：配慮が必要な子どもへの支援、事業番号 49「特別児童扶養手当等の支給」につい

ては、実際には既に実施している事業であるが、子育て支援関連事業として記載していなかったことから今回追加させていただいております。事業内容としまして、「特別児童扶養手当の支給」、「障害児福祉手当の支給」、「重度心身障がい児の福祉医療費助成制度による医療費の助成」について新たに内容を追加させていただいております。以降 62 ページ 63 ページは番号が 1 つずつ繰り下がるという内容を書かせていただいております。

#### 【63 ページ目】

基本施策：ひとり親家庭等の自立支援の推進、事業番号 55「児童扶養手当の支給等」のところで、事業内容の中で「ひとり親家庭の福祉医療費助成制度による医療費の助成」を事業として追加させていただきました。

簡単ですが、資料 2 の修正内容一覧はこのような内容で修正をしております。

また資料 2-1 につきましては、12 月 12 日に開催されました益田市議会における福祉環境委員会での意見とその意見に対する市の考え方を示したものとなります。大きく分けて 4 つ意見をいただいております。

項番 1 につきましては、先ほどご説明させていただきましたが、SDGs の目標 3、4 しか入っていないということで、循環するようなイメージが必要ではないかということで 2P にありますようなイメージ図を変更したという内容になっております。

項番 2 につきましては、児童虐待法が改正されているところですが、その内容が反映された計画とするべきと思うがどうかという中で、事業計画の 34P に具体的な内容があるのですが、(2) 要保護児童への支援のところ、そういった内容について記載していると回答させていただいております。

項番 3 につきましては、児童虐待に係る早期発見・早期支援につなげるための体制整備が必要であることと、全体的にどう支えるかという福祉セーフティネットを考えていく必要があるのではないかということで、ご意見をいただいております。こちらの具体的な内容につきましては、34P のところで方針等に記載させていただいているところではありますが、市全体として福祉セーフティネットの考え方については記載をさせていただいております。本来記載すべきところだと思っておりますが、まだ担当部署も決まっていないことから、計画の中には記載しておりません。計画には記載しておりませんが、関係機関とも協議しながら検討を進めていく必要があると認識はしておりますのでご理解いただけたらと思います。

項番 4 につきましては、要保護児童への支援の中には、子どもの貧困対策もあると思うが、準用保護が抜けていると思うがどうかということですが、こちらについては、要保護児童等の「等」に含まれているということでご理解いただければと、はっきりと明記はしておりませんが、読み取っていただければと思っております。

非常に簡単でしたが、パブリックコメントの実施もあった中、ご指摘いただいた内容について修正をさせていただいておりますので、ご確認していただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

#### ○田中会長

ありがとうございます。修正箇所として、福祉環境委員会からのご意見として、市の考え方ということでご説明いただきました。ここまでのところで、皆様からご質問等ご意見がありましたら伺いしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

#### ○山下委員

今回の修正で、特に P2、SDGs 達成を意識した官民連携による新たな地域づくりのイメージ図ですが、これが修正されたことで、分かりやすくなったと感じました。冒頭のパブリックコメントのところでもありましたが、地域の少子化が進み、建物が老朽化すれば、いやな言葉ですがスクラップ&ビルドが必ずあるわけです。でも先にビルドがないと地域が衰退していきます。どちらの方向に向かって地域を維持していくのか、活性化していくのか、子育て中の家庭にはとても大切なことですが、目標をはっきりすることは、保護者も含めて様々な立場、社会の目標、経済の目標と併せて、家庭にとっての目標も大切だと思います。その中で、P2 の真ん中の「家庭」の囲み字ところで、見守り、ふれあい、支え合いの「い」が抜けていると、その下の父親、母親、の次の言葉が消えていますので、修正していただけたらと思います。お願いいたします。

#### ○石田課長補佐

貴重なご意見ありがとうございます。資料の文字が消えておりましたので、きちんと修正いたします。もう一つ、資料2について、説明不足だったのですが、ページ番号1の変更後のところがSDGsになっているので、SDGsに修正していただけたらと思います。

○田中会長

ありがとうございました。よくパソコンで資料を作ると文字がずれて印刷されることがありますので、お手間ででしょうか確認をお願いします。その他ございませんでしょうか。

○大石会長

感想のようなことになってしまいますが、本当に多くの方の目を見ていただいたのだなと感じました。非常に分かりやすくなっていて、とてもいいなと思いました。追加や修正があった箇所の中で、SDGsもそうですが、放課後子ども総合プランの箇所や要保護児童、児童虐待の箇所で追加があったかと思います。このあたりが、現在求められているところかと感じましたので、今後の自分自身への参考になったかと思いました。以上感想でした。

○田中会長

ありがとうございました。

○高島委員

前回の会議のときに放課後子ども総合プランの話をしていただきました。この度トマトクラブが新しくなるにあたって、モデルとして、児童クラブと放課後子ども教室が一体化連携となり、一緒になってやっていくところで、1人1人の子どもの充実した放課後というところでは非常によいなと思うところと、支援員さんと福祉局と一緒に児童クラブへ話に行き、児童クラブの職員さんからいろんな意見をいただきながら、これからともに月2回放課後子ども教室と一緒にやっていくことになりました。今は、配慮が必要な子どもが年々増えておまして、児童クラブは支援員さんたちが一生懸命支援し、そういった子どもを支えているなか、児童クラブの支援員さんが言われたのが、子どもたちが近所の人や友達と遊んでいて面白そうだな、やってたいと思って、その流れでボランティアハウスに参加できる、勧められるようなことできたら非常に助かることでした。初めてボランティアハウスにきて遊べる子どももいれば遠目で見ている子どももおり、無理やり子どもたちを参加させるのではなく、子ども自らが参加したいと思えるような取り組みを願っていますと、支援員さんは言うておられましたので、そのあたりを配慮していただきながら、そのように進めていただけたらと思います。よろしくをお願いします。

○田中会長

ありがとうございました。担当課等よろしくをお願いします。保護者の立場から、溢田委員いかがでしょうか。

○溢田委員

素晴らしい資料が読めてよかったですと思います。お疲れ様でした。

○石橋副会長

放課後子ども総合プランのところ追加されて、ア～ケまで充実した内容が入っていてよかったなと思います。ですが、この中に保育所、幼稚園、認定こども園が卒園児を対象とした放課後の居場所、学童保育に関しての部分が抜けているかと感じました。放課後児童クラブだけではなく、こういったところに通っている学童さんやいらっしゃるので、少しこのあたりを加えたほうがいいのかと感じました。かつ、こういったところにも所属していない子ども、例えば祖父母の家で放課後を過ごしている子どもたちがふらっと立ち寄って遊べる場所や環境づくりを加えていかないと、プランの網からはみ出た子どもたちが何人か出てくると思うので、もう少し細かく加えられたらと思います。よろしくをお願いします。

○田中会長

ありがとうございました。今までさらっと流してきましたが、益田市は放課後について保育所、幼稚園、認定こども園といった施設が抜けている部分があると思います。その辺りを踏まえて、

プランに含めていただけたらと思いますので、ご検討いただけたらと思います。

○山下委員

今、お三方が言われた意見については、子ども・子育て会議の最後のあたりで出てきた課題だと思います。P2のイメージ図で見ますと社会のところで、地域における子どもの居場所づくりの推進が入っておりますし、「地域ぐるみの教育システム」の構築も入っておりますので、非常に大きな課題と思いますが、色々な福祉のサービスについての資料の割り振りとか量の問題など関係なく、益田市の場合は、子どもの数が減った段階で、地域づくりが変わっていく段階のお話だと思います。それについてどこで検討するのか、もっとレベルの高いことも含めて、社会全体の居場所づくり、例えば社会教育の公民館と児童クラブの連携や地域振興も含めてとらえることや、そもそもこの中に課題として残しておくのかどうなのでしょうか。

○田中会長

ありがとうございました。計画の中に課題として残しておくということですよ。

○山下委員

いえ、先ほど言われた放課後子ども総合プランの文章が新しく入ったということでしたけれども、その中で今後の課題としてというところですが、そのあたりいかがでしょうか。

○田中会長

P44、山下委員からご指摘いただきましたがいかがでしょうか。益田市の現状、課題を踏まえて、一筆加えたらどうかということでしたが。

○又賀課長

先ほどの放課後全般に関して、保育所等施設においては様々にご支援いただいている部分があるかと思いますが。これにつきましては、山下委員からもありましたように今回放課後子ども総合プランの推進を付け加えさせていただいたところです。最後の方でご説明させていただく予定ではありますが、具体的な実施にあたっては、実施計画のなかに盛り込んでいけたらと考えているところがございます。本日の内容につきましては、少し動きがでてきているところですので、少し時間をかけて、整備していきたいと考えているところがございます。P2のSDGsについても、山下委員からもありましたように、こうしたところからお読み取りいただきまして、実際の具体的な計画に少し盛り込んでいけたらと考えております。

○田中会長

ありがとうございます。その他何かありますでしょうか。よろしいでしょうか。では、最終的な確認ということで、最終案ということになるかと思いますが、皆様よろしいでしょうか。はい、それではよろしく申し上げます。それでは議事の方を終了しまして、報告事項に入らせていただきます。担当課からお願いいたします。

## ■報告事項

○石田課長補佐

【資料3】【資料3-1】の説明

○田中会長

ありがとうございました。保育所等の状況についてご説明いただきました。ご質問等ございましたら、お願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

○湊田委員

居宅訪問型のベビーシッターというのは、益田に何名ぐらいおられるのですか？1名ですか？

○石田課長補佐

実際の利用はまだなく、利用する場合は児童1名に対し、保育士1名が家庭に訪問という形に



なるとお聞きしているところです。実績はまだでておらず、利用料金も高いのでなかなか使いにくいところがあるかなと思っています。

○益田委員

ありがとうございます。

○田中会長

その他ございませんでしょうか。数字で見ると、かなり数年で少子化だと改めて伺えますね。先ほどご意見ありましたが、益田市としてどうするかは、早急に考えていかないといけないという風に思いました。その他ございませんでしょうか。よろしいですか。それでは、2つ目の報告事項、放課後児童クラブの状況等について担当課からお願いいたします。

○水津課長補佐

【資料4】の説明

○田中会長 5631

ありがとうございました。これにつきまして、ご意見はありますでしょうか。

○高島委員

このように見てみると高学年が徐々に増えてきているなと思います。家に一人で置いておくことが出来ない子どもが増えてきているのだと思います。先ほどパブリックコメントでも上がったように、80%を目標に学校の余裕教室に児童クラブをかえしていこうというふうに頑張っております。都茂の放課後児童クラブは消防署の跡地を借りて児童クラブを実施しており、年々の老朽化の写真を撮っておりますが、施設修繕が一向に前に進んでおりません。近隣の小学校は1階に空き教室がなく、2階にしかない状況ですが、配慮が必要な子どもが増えてきており、子どもたちに対して教室を与えていかないといけないというところでは、なかなか児童クラブには回ってこないのかなと思います。本当に倒壊してしまいそうな建物で傾きがひどく、地震が来たら耐えられないと思います。できましたら、美都総合支所が耐震化されて、部屋が空いておりますので、騒がしい子ども達を支所におくというのは心苦しいですが、いつ自然災害が来るかわからない不安もありますので、お願いしたいと思っております。学校に設置できたクラブもありますが、老朽化が進んだ児童クラブの施設がありますので、環境改善に向けて進めていただけたらと思います。また、支援員に対して求められることが非常に増えてきておりますが、学校や保育所と違って、認知度が低く、認知していただくには5年10年かかるのかと思いますけれども、支援員の会を立ち上げ、皆様に理解していただけるように、また、社会保障、裁判等の補償等の問題も考えながら、現場の支援員と地域の皆さんと共に児童クラブについて考えていけたらと思っております。できましたら、施設の環境改善について進めていただけたらと思っております。

○田中会長

ありがとうございました。

○又賀課長

ご意見ありがとうございます。高島委員からも指摘いただきましたように、施設が老朽化しているというのは、私どもも認識しているところであります。少しずつですが、施設の老朽化の部分をお教えいただいたり、こちらから見に行かせていただいたりして進めているところであります。議会からも待機児童について指摘があったところですが、児童数、乳幼児数を見ながら、今後整理を進めていかなければ、というところもありますけれども、国、県におきましても、小学校の活用という方針が出されております。そして、県におきましてもまだまだ不明確な部分もありますが、児童クラブに対するご支援ということで、知事からも色んな指針が出されたところでもあります。そうしたものを受けて、私どもも考えていきたいと思っておりますし、なかなかすぐにはなりません。小学校にも働きかけをさせていただくなかで、学校に入っていくことも進めていけたらと思っております。それからもう一つ、処遇改善のことにつきましては、仰る通り、制度的な枠組みがしっかりしていないなかで、長年にわたってご支援いただいて本当に感謝を申し上げます。これも先ほどの県の支援に係るところであると思っておりますけれども、

職場の処遇改善に対する支援というのも検討されていると聞いております。そうしたなかで、さらに、特別な支援が必要となる児童が増えているということも、お話を聞くことが多々あります。できるだけそうしたことについてしっかりお話をできればと思っております。少し話は変わりますが、幼児教育、保育の部分と小学校中学校も含めての繋ぎといったところも教育委員会と話をしているところでございます。またそうしたところで、はっきりしたところで皆様方にはお話をさせていただけたらと考えているところでございます。特に山下先生（山下委員）にはそうした支援をいただいているところでもありますので、そうしたところをしっかりとやっていけたらと思っております。すみませんちょっと答えになってないかもしれませんが。

#### ○高島委員

ありがとうございます。私になぜここでこれらのことを言うのかということ、子ども福祉課の職員さんとしっかり話ができる状況なのですが、委員の皆さんにこういったことを知っていただくことが大事かと思っております。そして、知事が児童クラブの充実ということと、少人数クラスの廃止について新聞にも掲載されたこともあり、「学校」対「児童クラブ」のような見方をされているかともいらっしゃるかと思いますが、子どもを預かるなかで、学校の先生がどれだけ大変かということは支援員はみんなわかっておりますし、理解もしております。私たちが一番連携を取りたいのは学校との連携なので、引き続きよろしく願いできたらと思っております。

#### ○田中会長

貴重なご意見ありがとうございます。施設整備については、安全確保、人材確保など早急にしないといけないことだと思います。ぜひとも益田市としても早急に対応していただけたらと思いますので、よろしく願いいたします。

#### ○山下委員

今出ている問題は、益田市としては非常に大きな問題だと思うんですけども、放課後の居場所について、大きな問題があり、非常にニーズが高いということはこの子ども・子育て会議でもたくさん出てきました。そのニーズがすべて児童クラブの整理で達成できるのかというところが課題です。さらにこの資料を拝見しますと、小学校4～6年生の入会申込者が84名いらっやいます。小学校低学年、1、2年生は幼児の延長にありますし、一人では危ないという面があるかもしれません。8～10歳になっていくと、昔で言うところの丁稚奉公ができるぐらい自立して、お使いができて、自由に活動して、交通機関を利用して自立できている年齢です。なぜ、家にいることができないのかというのは、地域社会がそういった子どもたちがいても、活動ができない社会になっているなど、構造的な問題があるわけです。待機児童がいると、事業を増やしてとにかく待機児童の数を減らさないといけないという条件反射的な対応ではなく、益田市の場合では、都会の児童クラブとは子どもの生活の仕方が違うと思いますが、高学年で児童クラブを利用するというのは要するに、家にいることが出来ない何らかの事情を抱えている、そういった背景をきちんと踏まえたうえで、SDGsの目標にもありましたが、社会全体で子どもを育てていく上で、もう少し、4～6年生は大人と出会って、大人のロールモデルに向かって自分自身が学んでいくという、そういった地域社会のなかでひとつづつを踏まえたうえで、では放課後はどうあるべきか、小学校の教室を使うのも一つの方法です。大人と出会う場面をどうやって作っていくかというのが、先ほどいわれたように自分がやってみたいと思ったことをどうやって選ぶことができるか、そういった新しい放課後の居場所づくりをもう少し広い視野で、数が少ないならやめましょうではなく、社会の仕組みから考えていく必要があるかと思っております。

#### ○田中会長

ありがとうございます。そのあたりも踏まえまして、またご検討いただけたらと思いますので、よろしく願いいたします。それではよろしいでしょうか。ありがとうございます。それでは3番目の報告事項、益田市版放課後子ども総合プラン第2期アクションプランについて担当課からお願いいたします。

#### ○水津課長補佐

益田市版放課後子ども総合プラン第2期アクションプランについてということについてですが、前回の会議におきまして、社会教育課とプレゼンさせていただきました。委員の皆様には第

2期アクションプランの内容についてお伝えさせていただいて、お伺いしたところでございます。本来であれば、本日の会議におきまして、最終案をお示しする予定でありましたが、県の子育て拡充についても反映した内容にするため、もう少し事務局の方で整理をさせていただきたいと思っております。今回の子ども子育て支援計画の方にも放課後子ども総合プランを掲載させていただいたところで、児童クラブ以外の子どもたちの過ごし方や地域社会との関わり方についてもご意見いただきましたので、それらにつきましても整理をする中で教育部局と連携を取って見直しをしていきたいと考えております。ですので、大変申し訳ないのですが、委員の皆様には、次回において、改めて報告をさせていただけたらと思っておりますので、よろしく申し上げます。

○田中会長

4月1日からということですが。

○水津課長補佐

その日には間に合うように進めてまいります。

○田中会長

では、よろしく申し上げます。これにつきまして、皆様からご質問等ございましたらお願いしたいと思います。よろしいですか。それでは、その他に移りたいと思います。何かありましたら、伺いたしたいと思います。いかがでしょうか。

それでは次回の開催について、お願いいたします。

○石田課長補佐

次回の会議の開催につきまして、令和2年5月頃を予定とさせていただいております。議題については、第1期事業計画最終年の評価となります。先ほどありましたように、アクションプラン等の報告もあると思っておりますので、よろしく申し上げます。また、委員の任期が3月末となっております。交代となられる委員の方もおられるかと思っておりますが、こういった形で計画を進めさせていただこうと思っておりますので、よろしく申し上げます。

○田中会長

それでは、議事、報告事項、その他について終了いたしました。貴重なご意見いただきましたが、それぞれのお立場で、様々な課題がある中で、それぞれが頑張っていることは分かりました。そのことを、計画やアクションプランに盛り込まれて、これからの益田市の子ども達、子育てにさらにいい形になればと思います。本日は本当にありがとうございました。

○水津課長補佐

田中会長様ありがとうございました。それでは、齋藤推進監よりご挨拶があります。

○齋藤推進監

本当に、田中会長のスムーズな進行で時間内に終わることができました。ありがとうございます。委員の皆様には活発な意見をいただきまして、取り組んでいく上で、課題であり、充実させていけないといけない部分であるなということをお知らせいただきまして、感じさせていただいたところであります。昨年度からこの2年間にわたって、計画策定ということでは、大変お世話になりました。いつもより、会議の開催数も増えましたし、目を通していただく資料も大変な量になりまして、その中で、ご賛同いただきまして良い形へと導いていただきました。お礼を申し上げます。本当はこの計画を持ちまして、市の内部の方で最終確認をさせていただきまして、また5年度の計画として、進捗管理に努めて、しっかりと推進してまいりたいと考えております。委員の皆様には、また、子ども・子育て会議におきまして、評価を実施していただくというかたちになりますので、引き続きご協力をいただきたいと思います。ただ、3月末を以て、今の委員の任期満了というので、改めて、ご相談をさせていただきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。委員の皆様の中で、益田様においては、当初は益田市保育研究会保護者会連合会の会長ということで、参加をさせていただいておりましたけれども、計画策定の途中ということで、顧問という形で残っていただいて、お世話になりました。本日も、ご意見いただきまして感謝をしているところであります。ありがとうございました。そして、山下先生におかれましては、本年度末をもって県立大学

を退官されるとお伺いしているところです。平成 28 年の夏から 4 年あまり、専門的な知見でいろいろとご指導いただきまして、感謝を申し上げます。今後もぜひ益田市の教育・保育の推進のためにお力添えをいただけたらと思っておりますので、よろしく申し上げます。今年度の皆様の集まりが最後ということになりますけれども、次年度以降もさまざまなニーズを把握しながら子育て支援の充実に市としても取り組んでいきたいと思っております。子どもたちに関わる皆様のお力で、私たちもまた頑張っていきたいと思っておりますので、引き続きご理解、ご協力の程、よろしくようお願い申し上げます。これを持ちまして、私からのお礼とさせていただきます。本当にありがとうございました。

○水津課長補佐

ありがとうございます。それでは第 22 回子ども・子育て会議を終了させていただきます。本日は長時間にわたりご協議いただき、誠にありがとうございました。